龍ケ崎市障がい福祉システム評価基準表

技術点一次評価(事務局評価(統一評価)) ①提出書類により、下記の評価項目及び評価内容に基づき提案者ごとに書類審査を実施し点数評価する。 ②合計点数をその提案者の評価点数とする。

	<u>合計点数をその提案者の評価点</u> 	3数とりる。 提案依頼事項	評価の視点		配点	評価
1	会社概要	経営基盤(経営状況、安全性、信頼性)	今後継続して業務遂行していく上 全性、SEの資質、運用面での確		10	
2	会社概要	導入実績、稼働実績	システムの信頼性、安全性		20	5段階 (5~1)
3	会社概要	最寄りサービス拠点	市までの到着時間、営業所の所在	地	20	
	要求内容	システム機能要件 (システム機能要件一覧表より評価) (内訳)	以下、機能要件への対応状況に基づき採点 全300項目(必須278項目)×2=600点		600	
		(1340)	共通機能	(全34項目)		
			システムセキュリティ	(全14項目)		
			住民福祉台帳	(全31項目)		
			障害者手帳	(全17項目)		
			障がい福祉サービス	(全33項目)		
			自立支援医療(更生医療)	(全14項目)		
			自立支援医療(精神通院医療)	(全11項目)		
4			自立支援医療(育成医療)	(全10項目)		各項目 3段階
			補装具	(全11項目)		(O∆ ×)
			障がい児通所サービス	(全32項目)		
			地域生活支援サービス	(全26項目)		
			日常生活用具	(全11項目)		
			障がい者手当	(全33項目)		
			特別児童扶養手当	(全10項目)		
			相談支援事業	(全 3項目)		
			在宅心身障がい児福祉手当	(全10項目)		
	小計	最高点			650	

技術点二次評価(委員会評価) ①提出書類により下記の評価項目及び評価内容に基づき提案者ごとに点数評価する。 ②合計点数をその提案者の評価点数とする。

	日前点数とてり近来省り計画点	提案依頼事項	評価のポイント	配点	評価
5	提案システムの概要	提案システムの目的・創造性	当該業務の目的を理解した提案であるか。	20	
6	システム構成	提案する各機器、ソフトウェアなど	当該業務の運営に支障のない提案となっているか。	20	
7	システム機能	システム機能要件一覧表以外の機能、 データ連携、拡張機能	要求内容に含まれていない独自提案の有無、有用 性、活用性	40 40 5段階 (5~1)	
8	保守体制	システムの運用・保守の体制	職員の負担程度、サポート体制(自社パッケージによる迅速な対応ができるか、専門サポートSE体制、障害対応、バージョンアップ支援)		
9	安全対策	安全対策に係る基本姿勢	情報セキュリティ、システム障害、災害等への対 策の安全性、妥当性	40	(0 1)
10	スケジュール	本稼働に向けた全体的なスケジュール	全体計画、業務ごとの計画、フェーズごとの計画 の妥当性	20	
11	職員研修	職員研修体制	システム操作に関する教育方法	20	
	小計	最高点		200	

価格点評価(事務局評価(統一評価)) ①提出書類により下記の評価項目及び評価内容に基づき提案者ごとに点数評価する。 ②合計点数をその提案者の評価点数とする。

Ľ	日前点数とでが発売する前間点	是案依頼事項	評価のポイント	配点
25	見積書	見積額		100
	小計	最高点		100
	価格点合計	合計		100
	総合評価	合計		950